

## ◎クレアの秘宝伝～女神の夢と魔法の遺跡～

2016年8月以来、約2年ぶりのシリーズ3作目となる本機。

最大の特徴は、大都の人気コンテンツをモチーフとした演出を、ユーザーが選んでプレーできるようになっているところ。

また、前作に比べて、設定6の機械割を大きく下げているため、高設定も使いやすく、顧客にアピールしやすい機種といえるでしょう。

A+RT機。通常時は7種類、BB中は42種類、RTは10種類と、それぞれ演出の選択が可能。番長シリーズの「絶頂RUSH」や忍魂シリーズの「潜入」なども、本機で楽しむことができます。



©DAITO GIKEN,INC.

# 人気コンテンツをクレアVer.で

本機はA+RT機で、ベースは50枚あたり約35G、コイン単価は約2.1円。ボーナス合成確率は1/148.9～129 (4段階設定)。出玉率は98～108.4%です。

### ■通常時

通常時は、チャンス目から高確率演出を經由してボーナスを目指す、シリーズおなじみの形。

前作では、チャンス目成立後のリプレイ確率がボーナス同時当選時以外は変化しなかったのですが、今作は初代同様、チャンス目後にリプレイが高確状態(プチRT)になるため、演出が終わるまで、ユーザーをドキドキさせます。

通常時の演出は、「吉宗」や「番長」といった同社の人気機種をモチーフとした7種類から、選んでプレーできます。チャンス目成立後のプチRTの演出が「番長カスタム」なら「特訓」になったり、「吉宗カスタム」なら「鷹狩り」になったりと、ユーザーを飽きさせない作りといえるでしょう。

### ■ボーナス

本機のボーナスは、3種類。同じ色の7図柄が三つそろそろ「同色BB」は、最大獲得枚数302枚。右リールのみ違う色の7図柄がそろそろ「異色BB」は、同203枚。RBは、同105枚です。

両BB中は、予告音発生時に逆押しをして、左リールに3連クレア図柄を2回、RB中は、1回止めることができれば、それぞれ最大枚数を獲得できます。なお、3連クレア図柄は、2コマ(3連ビタ押しか、上中段にクレア図柄)の余裕があります。

前作では、BB終了画面やRT終了画面、RT中など、さまざまな場面で登場した設定の示唆要素。本機では、BB終了画面が中心となります。

### ■RT

RTは30Gで、BB終了後に必ず突入します。RTの演出は、前作の「押忍!サラリーマン番長」の「鏡」や「ギラギラ爺サマー」の「爺」などをモチーフとした4種類に、本機のヒロインでもある秘宝伝シリーズの「クレア」といった、新規6種類を加えた10種類から選べるようにパワーアップ。特定の条件を達成することで選択できるシークレットRTも用意しています。

現在でも、多くのホールが設置している「クレアの秘宝伝～眠りの塔とめざめの石～」の後継機となる本機。

前作は、設定6の機械割が115.3%と高く、店舗が力を入れている日の稼働は良いものの、そのほかの日はそこまで上がらないという傾向が…。

本機のスペックは、設定1のボーナ

ス合成確率が前作より軽く、設定6は前作より重くなっています。通常営業でも、ジャグラーシリーズのように設定5、6を使いやすくなりました。

また、今年4月にホール導入の「押忍!番長A」に似たスペックとなっていますが、通常時の中押し手順などで、フル攻略すると、設定1でも機械割が100%を超える「番長A」とのすみわけもできそう。

設定示唆要素もあるため、ユーザーに朝から打ってもらえる機種で、なおかつ、設定が低くても、ある程度のボーナス回数が付いてくれるため、夕方以降の顧客も手を出しやすい機種といえるでしょう。

規則改正により、ノーマルタイプの今後が不透明な中、約2年半、しっかり使える機種として、導入しておきたいところです。

### PROFILE

糸柳達成 (いとやなぎ たつなり)  
株式会社アテイン 代表取締役  
関東老舗ホールで店長として新規・リニューアル含めて6店舗を経験。その後経営コンサルタントとして独立して12年。業界歴は28年以上。現在は、経営コンサルタントのほかにも、TV出演、コラム執筆、セミナー、集客企画などマルチな活動を行う。TwitterなどのSNSやニコ生などのウェブを使った動画配信による情報発信も(詳しくはitoyanagi.net参照)。